

いつも、インシデント報告ありがとうございます

2014.12.12

# 京大病院医療安全情報61

## 【造影MRに輸液は必要？】

事例【腎機能低下の患者さんの検査前輸液投与忘れ】  
9：45より造影MR予定であった。検査前後に、生食（500ml / 6H）点滴の指示があり、検査までに投与完了の予定であったが投与を忘れた。

### 【今回のポイント】

この患者さんは、造影MR検査のために点滴オーダーが入っており、前日に静脈ルート確保されていた。予定通り点滴を開始すると、夜中3時頃より点滴開始となる。

しかし、そもそも造影MRは腎機能の保護のための、点滴が必要であったのでしょうか？



造影CTと造影MRの  
違いってなんだろう



2014.12.12

# 【造影CTと造影MRの違い】

	造影CT検査	造影MR検査
代表的な造影剤種類	ヨード造影剤	ガドリニウム造影剤
主な副作用	発疹、蕁麻疹、嘔気等	
重大な副作用	ショック、アナフィラキシー様症状	
	腎不全	腎性全身性線維症 (NSF)
相互作用注意	ビグアナイド系糖尿病用剤	記載なし
検査前後の輸液の適応	<b>○有効</b> 腎不全予防のため 30ml/分 $\leq$ eGFR $\leq$ 45ml/分 生理食塩液または 炭酸水素ナトリウムの 点滴が推奨される	<b>×無効</b> 腎毒性はあるが使用量が ヨード造影剤に比べ少ない 点滴をしても NSF予防にはならない
禁忌	eGFR $\leq$ 30ml/分以下原則禁忌	



点滴の必要性については  
医師の判断に基づいて  
腎機能に応じて指示が適切か  
確認をお願いします



詳細については  
安全管理マニュアル  
造影剤腎症予防対策(第1.2版)  
をご参照下さい